

標記労働會議ニ就テハ既報ノ通りナルカ其ノ後ノ経過
左記ノ通ニ有之

一經 過

(1) 事業主側
何等特異ノ行動ナシ

(2) 労働者側

A. 行高隊ハ七月六日ヨリ行高ヲ開始セリ

B. 七月六日別記(一) 今七日別記(三三) 今八日別記

(四)、如キビラヲ断ル其ノ他友誼団体ニ撒布セリ

C. 応援團タル日本大衆党深川支部幹部並有志ノ応援
セラル内末金屋業労働組合員ハ手分ケシテ大衆党

ヲ支持セラル純労働者組合内末合同労働組合深川木
工支部其ノ他内末自由労働者組合等ニ応援ヲ求ム
ハク奔走セリ

D. 七日午後七時ヨリ深川區東森下町深川小學校ニテ
失業防止高藤會議批判演説会ノ名ノモトニ浅沼稻
次郎主催ニテ演説会ヲ開催 聴衆約四百名(製紙
労働者並小商人)アリ年士ハ左記ノ通りニシテ重
一ニ演説要旨別記ノ通り中小九件并下清溪沼橋次
郎ヲ聴束午後九時四十分散会セリ

年士
會議員 服本 秀雄
團長 荒井 宇一郎